

# TAKURA WATCHING

今月も町の話が盛りだくさん！



## 高く跳んでアタック

4月21日(日)、第31回春季家庭婦人バレーボール大会が海洋センターで開催されました。「つくし」「北友クラブ」「SPEED」の3チームがリーグ戦で優勝を目指して熱戦を繰り広げました。

何回も続くラリーなどで会場が沸くなか、「北友クラブ」が見事優勝を果たしました。



## 史跡をめぐる郷土を知る

4月27日(土)、第32回板倉高校史跡めぐりが行われました。晴天の中、1年生から3年生まで約200名の生徒たちは、郷土に対する理解を深めるため、花蔵院や長良神社などそれぞれのポイントで史跡クイズに答えながら、町内の文化遺産をめぐる約17kmのコースを1日かけて歩きました。



## ランニングホームラン続出

4月28日(日)、第2回板倉町春季ソフトボール大会が大蔵公園グラウンドで開催されました。6チームがエントリーし、トーナメント戦で各チームが優勝を目指しました。

決勝戦は「板倉町役場」と「北原ライオンズ」で行われ、17-15の乱打戦を制した「板倉町役場」が優勝を果たしました。



## 筋力アップで腰痛予防

5月15日(水)、中央公民館で慶友転倒骨折予防医学センター理学療法士の新井真奈美さんを講師に招き、腰痛予防体操教室が開催されました。新井さんは「腰痛は加齢に伴って骨を支える筋力が落ち、骨や関節に負担がかかることが原因の場合が多い」と話し、予防のための筋力トレーニング方法を紹介しました。



## 限界に挑む

5月19日(日)、渡良瀬遊水地で第22回遊水地ふれあいトライアスロン大会が開催されました。この大会は、第23回群馬県選手権トライアスロン大会、第6回日本学生スプリングトライアスロン選手権渡良瀬大会、全日本学生トライアスロン選抜大会を兼ねて実施されました。

山口裕行大会会長は、あいさつで、「渡良瀬遊水地で行われる今大会は、トライアスロンシーズンの幕開けとして定着しました。参加した全てのかたが遊水地の自然に触れ、パフォーマンスを最大限に発揮し、感動のゴールを目指してください」と話されました。

競技は、五輪と同じ方式のスイム1.5km、バイク40km、ラン10kmの「スタンダード」「リレー」と距離を半分にした「スプリント」「ビギナー」の4方式で行われました。

全国各地から集まった一般のかたや大学の選手など、約354名の参加者によって熱いレースが繰り広げられた今大会、スタンダード優勝者のタイムは、2時間4分42秒でした。



## 健康は丈夫な歯から

5月23日(木)、群馬県親子のよい歯のコンクール地区審査表彰式が開催されました。1市5町をあわせ1,451名の親子のうち、ともに歯や口腔の状態が健康だった親子が表彰の対象で、町を代表して4組の親子が表彰を受けました。表彰された藪ノ本加奈子さんと優奈ちゃん(岩田)は「歯医者でフッ素を塗ったり、家で毎日フロスをしています。今後も続けていきたい」と話しました。

